

提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
1 事業目的の理解度		
事業目的の理解度	・フェア開催の意義や目的を的確に捉え、本市の多様性や魅力を理解したうえで、業務に対する考え方が的確に示されているか。	20
2 実施体制		
(1)実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・役割分担が明確かつ適切であるか。 ・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	20
(2)類似業務の実績	・全国都市緑化フェア基本計画策定に関する業務のほか、これに類する行政計画策定等の類似業務の契約実績がどの程度あるか。 ・当該業務に関連した契約実績があって、業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか。	10
(3)実施能力	・組織として、実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。 ・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	20
3 企画提案		
(1)策定までの流れ	・策定のプロセスが妥当であるか。 ・スケジュールに無理はないか。	20
(2)現状把握	・関係資料やデータの収集・調査・集計・分析・とりまとめ方法等がわかりやすく示されており、本市の求める内容となっているか。	30
(3)各種計画	・各種計画の作成のための関係資料やデータの収集・調査・集計・分析・とりまとめ方法等がわかりやすく示されており、本市の求める内容となっているか。	30
(4)作成するイメージパースなどのデザイン性	・メッセージ性の高いデザインとするため、川崎の多様性や魅力といった背景を理解し、フェアの目的や考え方を具現化できるような情報整理・分析ができる提案となっているか。 ・ユニバーサルデザインやエコロジーデザインを考慮したうえで、開催テーマや世界観を発信できるデザインを作成するための適切な表現の仕方が示されているか。	30
(5)独自視点及び創意工夫	・提案者のこれまでの業務経験やノウハウ、ネットワークを活かした、独自の視点や創意工夫が表現された提案内容となっているか。	30
(6)業務に対する費用の妥当性	・仕様書を適切に反映した見積内容となっているか。不適当な金額設定となっていないか。	20
(7)資料作成	・企画提案書の文章、レイアウト等が分かりやすく、イラストなどを用いて伝わりやすい表現、デザインになっているか。	20
4 プレゼンテーション		
(1)説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	10
(2)質疑応答	・回答内容が明快で適切であるか。	10
(3)担当者の能力	・業務の目的、内容を十分理解しているか。 ・本業務に関する専門的な知識を有しており、川崎市の現状等を的確に認識しているか。	10
(4)意欲	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10
(5)その他	・独創性や他の事業者より優れたノウハウがあるか。	10
合計		300